

創立80周年記念事業

東京工芸大学の80年の足跡を顧み、現状を認識し、将来に向かって進むマイルストーンとして、また、あらゆる方面へ情報を発信するために諸々の事業が行われました。



小野 茂夫 理事長



本多 健一 元学長



来賓（左より 森山眞弓、山口巖雄、大沼淳、中部謙一郎の各氏）



80周年を経て、さらなる飛躍を

工学部同窓会会長 新 精一



昨今、日本の現代社会は日々めまぐるしく変化を続けています。その中で、大学の社会に対する役割も重要になってきています。昨年の80周年を期に、工芸大も大きく変貌しています。

厚木キャンパスの各施設も充実し、研究環境も整ってきています。また、工学部の各学科も現代風になり、時代に的確に対応しています。本年度の秋、学園祭に合わせて行う総会には、見学がてら是非足をお運びください。

さて、日本では少子化が進み、このままでは百年後の日本の人口は、半分程度になってしまうのではないかと言われております。年々、18歳人口も急減していくため、高校や大学の生き残りは、ますます激しい状況になっていくでしょう。このような時代だからこそ、同窓生が力を合わせ、大学発展のために努力をしていくことが重要です。そして、学校法人の役員及び学長をはじめとする教職員が一丸となって、大学の改革内容の充実に努め、魅力ある大学にしていかなければならないと思うのです。学生が生き甲斐を持てるような、また充実した学生生活を送れるような教育を施せる、そんな素晴らしい大学として東京工芸大学を育てようではありませんか。

工と芸を有する個性輝く大学へ

東京工芸大学 学長 小林 信行



東京工芸大学工学部同窓会の皆様方には平素より、大学運営に対し多大なご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。この3月には工学部、芸術学部および両大学院で、計897名の卒業生を世に送り出すことができ、また、4月には合計1384名(工学部は652名)の新入生を迎えることができました。

現在の工学部同窓会の会員は約1万4千人に達したと聞いております。大学の使命である、優秀な工学技術者を養成することによって社会に貢献するという命題を着々と実行していることを大変喜んでおります。また、昨年10月には大学創立80周年を迎え、記念式典およびいくつかの記念事業を遂行することができました。工学部同窓会のご協力に対し、重ねてお礼申し上げます。

一方、少子化の進行、規制緩和の進展など私立大学を取り囲む厳しい環境は依然として解消していません。本学では「個性輝く大学」「魅力ある教育を行う大学」「社会とともにある大学」「経営のしっかりしている大学」「前進する大学」を目指し、鋭意努力しております。これらの方針に関連し、女子短期大学部の発展的閉校、工学部・芸術学部それぞれの5学科体制、これに伴う校舎等の整備を行ってきました。本年4月からは厚木キャンパスで教育を受ける芸術学部のメディアアート表現、アニメーション学科の学生のための施設などが使われはじめ、また、工学部の化学系研究室の建物も竣工し使用されるなど、厚木キャンパスも大きく様変わりしています。工学部同窓会総会の折には厚木キャンパスを訪れて頂き、在学当時からの変貌を見て頂きたいと思っております。

教育・研究環境の向上はもとより、より魅力ある大学になるために教職員一丸となって頑張りたいと考えます。今後も工学部同窓会のご理解ご支援をお願いしますと共に、工学部同窓会のますますのご発展を心からお祈りします。

工学部再編による新学科発足について

工学部長 大塚 正男



1966年(昭和41年)4月に当時の東京写真大学工学部は写真工学科と印刷工学科の2学科で発足しました。以来37年の間、新学科の設立などにより、現在までに5学科体制となり、更にその上に大学院の博士課程までの学科からでも進学できるような組織になりました。この間、工学部は常に時代を先取りして、必要な技術を持った人材の養成に取り組んできました。

21世紀を向かえ、広く世界の中で活躍できる基礎から最先端の専門分野までの知識をもった人材を養成するために数年前から工学部の再編の準備を始め、2004年(平成16年)4月からメディア画像学科(定員135名)、ナノ化学科(100名)、建築学科(100名)、コンピュータ応用学科(80名)、システム電子情報学科(80名)の新学科体制で発足しました。現在、652名の新1年生が各学科のカリキュラムにそって勉学に励んでおります。

新学科の教育の柱は本学工学部の得意分野の情報メディアやコンピュータ関連の強化、そして、ナノテクノロジーや環境・エネルギーなど時代をリードする分野です。

工学部再編のキーワードは「つくる・つたえる・テクノロジー」としてあります。そこには新生工学部が、ものづくりのための技術と情報伝達のための技術をカバーし、本学ならではの特色ある教育を通して、新たなテクノロジーをつくりだす思いが込められています。

4年後に新学科の卒業生が出ますが、世の中で活躍でき、やがて人のためになる人材が育つよう取り組んでいきたいと思っております。今後とも、卒業生の皆様のご支援をいただきますようお願いいたします。

式典・祝賀会

創立記念日の2003年(平成15年)10月5日、東京工芸大学創立80周年式典・祝賀会が新体育館で挙行されました。式典に先立って新体育館の定礎序幕式・竣工式が行われました。記念式典は、来賓、教職員を含む約560名の列席のもと、サブアリーナにおいて行なわれた。小野理事長、本多元学長の挨拶に始まり、来賓を代表して財団法人日本カメラ財団理事長 森山眞弓氏、厚木市長 山口巖雄氏及び日本私立大学協会会長 大沼淳氏より祝辞を戴きました。

引き続きメインアリーナにおいて、学校法人幾徳学園理事長 中部謙一郎氏の乾杯の発声により祝賀会が開かれ、学友会体育協議会による「工芸節」の披露及び吹奏楽団による演奏など、華やかな雰囲気の中で、閉会となりました。

講演会

厚木キャンパス
開催日/平成15年10月18日(土)
「みんなで町づくり 都市のまほろば」
尾島 俊雄 氏(都市環境学者・早稲田大学理工学部教授)

中野キャンパス 芸術情報館
開催日/平成15年10月12日(日)
「世界120カ国の子供たちと出会う」
田沼 武能 氏(写真家・日本写真家協会会長・本学名誉教授)

公開講座

本学教員を中心とし、各分野の第一線で活躍する外部の講師の方も交え、厚木・中野両キャンパスで次のとおり記念公開講座を開催した。

厚木キャンパス
テーマ/未来の扉を開く光技術
開催期日/平成15年11月1日(土)~12月13日(土)
全7回(15講座) 定員/150名
協賛/日本光学会(社団法人応用物理学会)
社団法人オプトメカトロニクス協会

中野キャンパス 芸術情報館
テーマ/芸術に生きた人々 その生き方に学ぶ
開催期日/平成15年10月25日(土)~12月6日(土)
全6回(6講座) 定員/220名
共催/中野区教育委員会

健康・スポーツ公開講座

厚木キャンパス
開催期日/平成15年11月15日(土)~11月29日(土)
全6回(6講座) 定員/16名~50名

アート展

中野キャンパス 芸術情報館
開催期日/平成15年10月1日(水)~10月31日(金)
海外写真家名作展 カメラの移り変わり80年
デザイン学科卒業作品展 各種映画作品上映
講演会
『肉体の門』と鈴木清順映画について 木村威夫氏(本学客員教授)

80周年記念誌刊行

東京工芸大学の沿革をまとめ、本学の進むべき方向を展望し、本学の広報に資するため80周年記念誌を刊行。



東京工芸大学工学部同窓会長賞

光工学科卒業白井 崇さん
応用化学科卒業高橋 理紗さん

画像工学科卒業田中 健太さん
電子情報工学科卒業後藤 典朗さん



同窓会長賞は、在学中、校友会活動などを通じて、大学の発展に多大な貢献があった卒業生に対して贈られるものである。本年も3月22日に行われた東京工芸大学工学部学位授与式に於いて新 精一同窓会長より4名に贈られた。左から、高橋理紗さん、後藤典朗さん、田中健太さん、白井崇さん

陸上部部長として尽力し、様々な競技会において優秀な成績を修めた白井 崇さん。学友会体育部議長として3大学定期対抗戦において2年連続優勝の快挙を達成した田中 健太さん。吹奏楽団団長として大学行事に積極的に参加し、地域社会に貢献した高橋 理紗さん。ハンディキャップを乗り越え硬式野球部で活躍し優秀な成績を残した後藤 典朗さん。

4人の活躍は充実した学生生活の理想でもあり、後輩達のお手本となるものであった。「このような賞をいただけたのは私達を支えてくれた多くの先生方、先輩、仲間達のおかげだと思っています。そして活躍の場を与えてくれた東京工芸大学に感謝しています。これからは同窓会会員として工芸大学をバックアップしていきたいと思っております」と4人は語ってくれた。

生協組合より

脱退の手続き、忘れていませんか？

東京工芸大学在学中は、生協をご利用いただきありがとうございました。

生協は1993年に設立され、昨年10周年を迎えることができました。これも、多くの先輩方のご理解とご協力の賜ものと感謝申し上げます。

生協に加入いただき、卒業時に脱退の手続きをされていない方が6月末現在多数いらっしゃいます。まだ、脱退の手続きをされていない方は、生協にご連絡いただき手続きを行っていただきますようご案内申し上げます

連絡先：東京工芸大生協

Tel.046-242-8271 Fax.046-242-3412

担当：石川、山内 e-mail : coop.ml@kougei-coop.or.jp

t-kougei.com

東京工芸大学卒業生コミュニティーサイト
“t-kougei.com”がリニューアルしました!!

会員のみが閲覧利用できるオンライン住所録、掲示板に加え、携帯電話でも利用できる「ゲスト掲示板」や、皆さんのご活躍、慶弔、学内イベントなどの情報が共有できる「ニュース」、会員のホームページを紹介できる「リンク集」、イベントなどの日程が書き込める「カレンダー」、「利用者一覧」が追加。またセキュリティと利便性を向上させるため、認証方式とデザインが一新されました。ミニ同窓会や近況報告にご活用ください!



アクセス <http://t-kougei.com/>

お問い合わせ

コミュニティーサイト専用
support@t-kougei.com または
東京工芸大学 工学部同窓会事務局まで

東京工芸大学工学部同窓会収支報告

収入の部 (単位:円)		
科 目	2002年度収支報告	2003年度予算
会費	24,425,000	23,500,000
前年度繰越金	164,555,581	178,108,358
雑収入(預金利子)	29,977	90,000
名簿発行積立金	2,000,000	4,000,000
合計	191,010,558	205,698,358

支出の部 (単位:円)		
科 目	2002年度収支報告	2003年度予算
事務局関係	1,729,950	2,500,000
大学・学友会関係	4,250,000	4,250,000
工学部同窓会奨学金	2,500,000	2,500,000
名簿関係	2,060,000	2,500,000
同窓会会報関係	1,691,856	2,000,000
福利厚生関係	246,000	300,000
総会開催関係	424,394	1,000,000
人件費	0	-----
次年度繰越金	178,108,358	190,648,358
合計	191,010,558	205,698,358

工学部同窓会総会のお知らせ 学園祭開催期間に行います

平成16年度 東京工芸大学工学部同窓会総会
総会

日 時 / 11月13日(土) 15:00 ~ 15:30
会 場 / 716教室

懇親会

日 時 / 総会終了後
会 場 / 学生会館2階 学生ホール

同窓会ルーム

同窓生の語らいの場として、今年度も同窓会ルームをオープンいたします。お飲物などをご用意いたしておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

日 時 / 11月13日(土) 10:00 ~ 14:00
11月14日(日) 10:00 ~ 17:00

会 場 / 学生会館2階 学生ホール

提携リゾート施設 家族旅行などにご利用ください!



工学部同窓会では、大学が提携しているリゾート施設と契約を結んでおり、会員および同行される方は一般料金よりも安い料金でご利用頂けます。昨年は約100名様のご利用があり、会員の皆様からは、「宿がよかった」「すごくいいところだった」など、様々なご感想を頂き、大変好評でした。まだ体験されていない方は、是非ご利用してみたいはいかがでしょうか。

電話での申し込み
学生課(046-242-9625:同窓会事務局呼出)までご連絡ください。申込書をFAXまたは郵送いたします。
インターネットでの申し込み
同窓会ホームページに申込フォームがありますので、必要事項を入力の上送信

してください。
会員以外の方は、利用料金に3,000円が加算されます。
キャンセルや予約人数を変更される場合は、直接宿泊施設にご連絡のうえ、同窓会事務局にもご一報ください。

リゾ ー ト 施 設	利 用 料 金
新潟県妙高高原 妙高高原池の平温泉観光協会	ホテル・旅館... 8,000円 ペンション... 5,000円 ロッジ・民宿... 3,500円
静岡県伊豆地区 ペンション レ・セゾン 民宿 鈴伝荘	3,500円
神奈川県箱根 ホテル箱根アカデミー	一般客室... 6,500円 合宿向き客室... 3,500円
千葉県南房総 民宿 ごんべえ	3,500円
山梨県山中湖 ハラマチロッジ	3,500円
福島県尾瀬 尾瀬檜枝岐温泉観光協会	3,500円
長野県白樺湖・女神湖 池の平ホテルグループ	池の平ホテル... 6,800円 白樺高原ホテル... 4,800円

レジャー施設も協定の割引料金で利用できます。

工学部同窓会 特別 インフォメーション

同窓生子女 特別推薦入学実施

平成16年度入試(工学部)より、本学の歴史・活動・教育方針・教育内容・研究内容などを、もっともご理解いただいている同窓生の皆様のご子女をご紹介いただくための「同窓生子女 特別推薦入学」を実施しています。

実施内容・選考方法につきましては、工学部入試事務室にお問合せください。
TEL.046-242-4111(代)



同窓会だより

同窓生の皆様、こんにちは。今年は昨年とは打って変わって、とても暑さの厳しい夏がやって来ましたが、いかがお過ごしでしょうか。私は昨年の4月から同窓会事務担当の職員として勤務を始め、1年が経ちましたが、まだまだ周りの方に助けられることが多く、今回の会報も前回と同

様に、様々な方のご協力を得て発行することが出来ました。これからも同窓生の皆様のご活躍や学内の情報等もお届けできるように、日々成長していきたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。なお、事務局および会報へのご意見やご要望がございましたら、右記までお気軽にご連絡ください。



〒243-0297 神奈川県厚木市飯山1583
東京工芸大学工学部 同窓会事務局

Tel : 046-242-9625(学生課直通) E-mail : dosokai@office.t-kougei.ac.jp

同窓会事務局では、t-kougei.comにて、住所変更を随時受け付けております。